

黒川 清 (くろかわ きよし)

政策研究大学院大学教授、日本医療政策機構理事、東京大学名誉教授

東京大学医学部卒業。同大学院医学研究科修了（医学博士）。1969-83 在米、ペンシルバニア大学医学部、南カリフォルニア大学医学部、79年カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）医学部内科教授。カリフォルニア州医師免許、米国内科専門医、同内科腎臓専門医。83年帰国、89年東京大学医学部第一内科教授、96年東海大学教授、医学部長。

2003-06年 日本学術会議会長、内閣府総合科学技術会議議員。06-08年内閣特別顧問。2005-08 WHO コミッショナ-をはじめ InterAcademy Council, International Council of Science 等の国際科学者連合体の役員、委員等、幅広い分野で活躍。Institute of Medicine of National Academies USA 会員、米国内科学会マスター等、日本および国際腎臓学会理事長、日本および国際内科学会理事長、会長等を歴任。

ブログ<www.kiyoshikurokawa.com>

主要著書

「世界級キャリアのつくり方」（東洋経済新報社 2006年共著）

「大学病院革命」（日経BP社 2007年）

「イノベーション思考法」（PHP新書 2008年）

学術論文多数